

21世紀に
伝えたい

ちば

の魅力

No.36



次代へ伝えよう私達の
豊かな県土

■本シリーズで取り上げてきました県内のさまざまな魅力。やはり最大の魅力は私達に美しい風景や憩いの場を与えてくれる自然環境にあるのではないのでしょうか。それ

を次の世代に伝えるための取り組みが各地で進められています。ホテルの飛び交う川や農業と関りの深い里山など、身近なところから自然を考えてみませんか。

身近なところにも絶滅危惧種

絶滅危惧種といってもそれほど特別な生き物ばかりではありません。例えば「千葉県レッドデータブック」※の中に、ゲンジボタルのようなとても馴染み深いものも選定されています。今も残るゲンジボタルの生息地が大切に保護される一方で、清流がなくなり激減してしまったゲンジボタルを昔のように川に呼び戻そうという活動が四街道市や佐倉市など各地で始まっています。まずエサとなるカワニナなどの巻貝を繁殖させることが必要ですが、ゲンジボタルもカワニナも生物が複雑に関わり合う生態系の中で暮らしているため、環境全体を

考えた視点が求められています。

また鑑賞花として知られるクレマチスの原種のカザグルマは、キンポウゲ科の多年草で湿った林に生えます。約12cmほどの白い花が風車に似ていることからこの名がつけました。乱獲と都市化によって、県内の自生地も千葉市、船橋市、富里市、大栄町とわずかです。船橋市の市民団体が自生地の保護に取り組んでいるほか、千葉市農政センターではカザグルマの増殖を進めています。



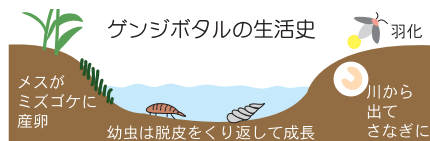
カザグルマ撮影／福田洋

※「千葉県レッドデータブック」：県内で絶滅の危機にあり、保護を必要とする植物831種、動物713種が掲載されています(絶滅種含む)。



心なごませるホテルの明かり
(泉谷公園)

- ①大町レクリエーションゾーン／市川市大町
- ②八千代市ほたるの里／八千代市米本
- ③藤崎森林公園／習志野市藤崎
- ④実初自然保護地区／習志野市実初
- ⑤泉谷公園／千葉市緑区椎名崎町
- ⑥日立ディスプレイズ／茂原市早野
- ⑦埴生川沿い／長南町山内
- ⑧いすみ環境と文化のさと・ホテルの里／大原町山田
- ⑨清和県民の森・ほたるの里／君津市豊英
- ⑩館山市豊房地区



環境に合わせたビオトープづくり

ビオトープ(Biotop:ドイツ語)は「生物の生息・生育空間」のこと。大きさはさまざま、法律や条例で指定された国立公園や自然環境保全地域などの大きなものから、河川や公園、学校の中につくられた小さな

ものまであります。いずれも多様な野生生物が生息・生育する場所を維持、またそのような場所を目指して人の手により管理されています。今ある自然をそのまま保存したものや、新しく創造されたものなどさまざまなタイプのビオトープがあります。

千葉県は環境保全や自然とのふれあいの場所を増やすために、ビオトープを確保した地域づくりを促進・支援しています。「千葉県ビオトープ事例集」

によれば県内のビオトープは532か所で、行政、民間、学校が管理しています。例えば昨年3月に柏市が整備した名土ヶ谷湧水ビオトープは、水量豊かな湧水を利用した谷津田の生態系を復元したものです。管理と活用のために今年発足した市民団体がビオトープで稲作や自然観察会を行うなど、積極的に活動しています。「千葉県ビオトープ事例集」にはほかにもいろいろなビオトープが紹介されています。マナーを守ってのぞいてみませんか。

- 名土ヶ谷湧水ビオトープ
交通／柏駅からバス「名土ヶ谷」下車すぐ
★柏市環境保全課 ☎04-7163-4422
- 「千葉県ビオトープ事例集」のダウンロード
http://www.pref.chiba.jp/syozoku/e_shizen/bio/down.html



名土ヶ谷湧水ビオトープの水田生態系復元ゾーン(左)と水辺の生きものゾーン(右)

よみがえれ懐かしの里山

「里山」は「農村の集落や農耕地の周辺にある農用林」のことです。昔のように薪を採ったり、腐葉土を利用することがなくなった里山は荒れてきます。こうした里山を回復させることで森林を保全し、自然とふれあう場として活用しようという動きが盛んです。例えば千葉市は平成13年度から里山地区を指定し、市民に開放しています。現在、いずみの森(若葉区)とひらかの森(緑区)の2か所があり、今後は美浜区以

- いずみの森 交通/千葉都市モノレール千城台駅からバス「富田新田」下車、徒歩約10分
- ひらかの森 交通/JR菅田駅からバス「平川」下車、徒歩約10分
- ★千葉市農業振興課 ☎043-228-6268



今年6月にできた「ひらかの森」は谷津田に沿った細長い斜面の部分で、スギ、クヌギ、イヌシデなどからなる雑木林です

外の各区に1か所ずつつくる予定です。この里山は同市が土地所有者から借り、市の委託を受けた森林ボランティア団体が定期的に下草刈りや倒木の整理などの管理をし

ています。里山に適切に人の手を加えることで少しずつ植生も回復し、イカリソウ、キンポウゲ、キキョウ、キンランなどの野草も見られるようになりました。

できることから始めませんか

自然保護や環境保全に関心はあるけれど行動へのきっかけがなく、何から始めればいいのか思い悩む時は、まず自然をよく知ることから始めてみてはどうでしょう。地域で開かれる環境フェアやシンポジウム、また自治体や博物館、県民の森などが主催する自然観察会が盛んに行われていますの



千葉県は山だけでなく海の自然も多様(海の博物館主催の観察会/勝浦市吉尾)

で、興味あるものに参加してみたいかがでしよう。今年4月から始まった千葉県立中央博物館の新事業、「房総の山のフィールド・ミュージアム」は、山の自然や文化そのものを「展示物」とする建物のないユニークな博物館です。生きた自然に直接触れて学べる観察会が開かれています。ちょっとした散策で解説してくれる人がいない時にはハンディタイプの自然ガイドブックが役に立ちます。身近なところに新しい発見があるかも知れません。

実際に自然保護活動をしてみたい時は、地域のサークルやボランティアグループの中から自分にあったものを探すのも一つの方法です。会員同士で情報交換ができ、関心もより深まるでしょう。子どもたちを対象にしたグループもあり、「こどもエコクラブ」(県内91団体)や「みどりの少年団」(県内74団体)が学校を中心に全国各地に組織さ

れ、活動しています。

県内の主な自然系博物館

- ◆千葉県立中央博物館 ☎043-265-3111
- ◆千葉県立中央博物館分館海の博物館 ☎0470-76-1133
- ◆千葉県立大利根博物館 ☎0478-56-0101
- 以上の県立博物館 <http://www.chiba-muse.or.jp>
- ◆我孫子市鳥の博物館 ☎04-7185-2212
- <http://www.bird-mus.abiko.chiba.jp/>
- ◆市川自然博物館 ☎047-339-0477
- <http://www.city.ichikawa.chiba.jp/shisetsu/haku/index.html>

サークルやボランティアグループを探すなら

- ◆森林ボランティアグループ、みどりの少年団の紹介…(社)千葉県緑化推進委員会 ☎0438-60-1521
- <http://www.c-green.or.jp/vo-top.htm>
- ◆こどもエコクラブの紹介…(財)日本環境協会 ☎03-3508-2651 <http://www.env.go.jp/kids/ecoclub/>
- ◆千葉県のNPO(法人および任意団体)の紹介…千葉県NPO情報ネット <http://www.chiba-npo.jp>
- ※ボランティアグループは各市町村の社会福祉協議会またはボランティアセンターへ。

ガイドブックを持ってごかけよう!

- ◆『千葉県自然観察ガイド』千葉県生物学会編
- ◆『南房総自然ガイドパート1 山・海岸』藤平量郎・山井廣・吉原洋著
- ◆『千葉いきもの図鑑』前園泰徳著
- ◆『子どもとふれあう千葉しぜんたんさくガイド』松戸市理科同好会ネイチャーグループ著

合わせて県土の約5.5% 国定公園 & 県立自然公園

優れた自然風景地の保護とその利用増進のため、県内には国の指定した2か所の国定公園と、県が指定した8か所の自然公園があり、四季折々に私たちを楽しませてくれます。

笠森鶴舞自然公園⑤は県中央部の上総丘陵にあり、市原市の鶴舞公園やその周辺は桜の名所として親しまれ、長南町の笠森寺には典型的な照葉樹の森があります。新緑の頃、房総の山々のあちこちで代表的な照葉樹のスタジイが黄色い花を咲かせます。**富山自然公園⑨**は富山と伊予ヶ岳からなり、**高宕山自然公園⑥**は高宕山、石射太郎山、八良塚からなり、いずれも標高300m級の山で気軽なハイキングが楽しめます。県内最高峰の愛宕山(408.2m)を含む**嶺岡山系自然公園⑧**

では、乳牛の放牧風景がよく見られ、丸山町に日本酪農発祥の地があります。

初夏、県北東部の水郷地帯で水辺を彩るあやめが咲き始めます。**水郷筑波国定公園①**は千葉県と茨

城県にまたがる広大な地域で、佐原市の水生植物園のあやめ祭りは多くの観光客でにぎわいます。利根川の流域には**大利根自然公園②**もあり、川面を渡るさわやかな風の中、釣りも楽しめます。海水浴シーズンはやはり

九十九里自然公園④。日本を代表する長い砂浜と雄大な太平洋を舞台に、サーフィン、ヨットなどマリンスポーツや観光地引き網も人気。

秋、**印旛手賀自然公園③**周辺の水田も黄金色に輝きます。印旛沼と手賀沼は戦後の大規模な干拓工事で田圃地帯ができました。両沼は渡り鳥の飛来地でもありバードウォッチングのほか、植物観察や魚釣りができます。11月下旬を過ぎて遅い秋を迎える**養老溪谷奥清澄自然公園⑦**は、県内随一の紅葉の名所で溪谷美が見事。**南房総国定公園⑩**は県南部の海岸線のほぼ全域と、鹿野山、清澄山からなり、南部の館山市、

千倉町などでは温暖な気候を利用した花き栽培が盛ん。房総フラワーライン沿いでは真冬でもキンセンカ、ナノハナ、ポピーなどが咲き競い、観光花摘み園もにぎわいます。



公園名	面積(ha)	最寄り駅
①水郷筑波国定公園	34,309	JR佐原駅、銚子駅等
②県立大利根自然公園	503	JR佐原駅、下総神崎駅
③県立印旛手賀自然公園	6,606	JR我孫子駅、佐倉駅等
④県立九十九里自然公園	3,253	JR大網駅、茂原駅、東金駅等
⑤県立笠森鶴舞自然公園	1,948	JR茂原駅、小湊鉄道上総牛久駅
⑥県立高宕山自然公園	2,342	JR木更津駅、上総湊駅
⑦県立養老溪谷奥清澄自然公園	2,790	小湊鉄道養老溪谷駅
⑧県立嶺岡山系自然公園	1,574	JR鴨川駅
⑨県立富山自然公園	676	JR岩井駅
⑩南房総国定公園	5,690	JR青堀駅、館山駅、太東駅、勝浦駅等